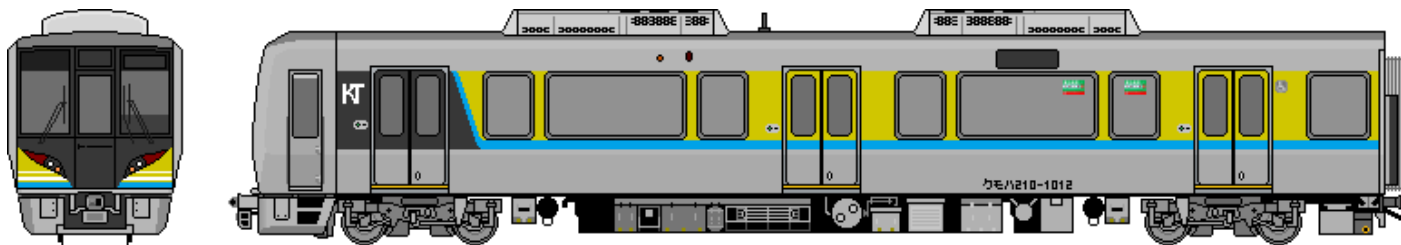


2023年7月13日

KW211系 車内をリニューアルします

河鉄西日本では、線区ごとに適した車両の導入を進めています。

河鉄宝塚線・福知山線では、主に普通列車として使用する車両を順次 KW211 系車両に更新いたします。KW211 系は河鉄宝塚線の快速列車用として導入しましたが、KW217 系（主に直通快速用）車両の導入により余剰となっていた車両を活用することとなりました。なお、当社では快速用車両は転換クロスシートで導入しておりますが、普通列車として使うには不向きであるため、ロングシートへ改良することとなりました。また、これに合わせて車内のリニューアルや外観デザインの更新を行います。



KW211系 リニューアル後の外観イメージ

別紙

KW211系車両リニューアルの概要

1. 運用開始日 2023年8月上旬
2. 運転区間 河鉄宝塚線・福知山線
3. 改良両数 KW211系3両×28本 計84両
4. 改良完了予定 2024年夏ごろ
5. 改良内容
座席のロングシート化
化粧板の張替え
外観デザインの見直し
車内自動放送装置の設置（4か国語対応）
その他、機器類の更新

以上